

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス なかよしえがお げんきクラス		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 2日		令和6年 12月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 2日		令和6年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指導訓練室が3部屋あり、それぞれのりょういくに合わせた使い方ができている。	部屋ごとに職員を配置し、療育内容で支援を組み立てている。	配置した職員と連携を取り、利用者が過ごしやすい環境を整えていく。
2	外遊びが充実してできる庭があり、体力作りや集団遊びでのコミュニケーションの場となっている。	利用者のニーズを把握し、遊びの提供をし遊びを発展させている。	集団遊びのルールをわかりやすく伝えていくために事前に話をする。指導員と一緒に楽しめるような雰囲気作りをする。

3	身辺自立の支援をしっかりと行っている。	一人一人の排泄リズムを把握し、管理できるように目に見えるように管理している。職員が共有して取り組んでいる。	細かい支援内容の共有を会議などでできるように話し合いをしていく。
---	---------------------	---	----------------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の出勤時間がそろっていないので、連絡事項や打ち合わせが全職員で出来ていない。	報告や連絡の方法を統一してできていない。確認の方法をしていない。	会議記録は必ず見てもらう。送迎表を確認してもらう。共有したい情報を紙面にして伝え、全職員で共有していく。
2	地域とのつながりができていない。	コロナ前は地域の公園や施設の回りを散歩していたが、今はできていない。	療育プログラムの中に地域に出向く活動を組み入れていく。
3			